

# 平成 23 年度 決算の概要

平成 23 年度決算について、6 月 29 日開催の第 145 回組合会で承認されましたので、その概要をお知らせします。

## 総括事項

組合員数及び被扶養者数とも、平成 22 年度末と比較すると組合員で 236 人、被扶養者で 559 人の減少となりました。また、この組合員数の減少に加え、人事院勧告等に準じて給料等が引き下げられたことから、掛金等の標準となる給料月額や期末手当等の額についても大幅な減少となりました。



### ■ 地方公共団体の数

市	12
町	15
村	12
一部事務組合等	33
計	72

### ■ 組合員等の状況

種別	組合員数 (人)	被扶養者数 (人)	適用 区分	給料月額 (円)	平均給 料月額 (円)	期末手当等年度 累計額 (円)
一般組合員 (うち特別職)	12,069 (83)	13,892 (82)	長期	3,933,601,969 (46,157,200)	325,926 (556,111)	17,360,934,000 (172,843,000)
			短期	3,939,817,225 (48,967,900)	326,441 (589,975)	17,370,761,000 (179,696,000)
市町村長組合員	37	44	長期	22,562,600	609,800	91,000,000
			短期	27,285,700	737,451	103,586,000
特定消防組合員	1,719	3,062	長期	528,246,816	307,299	2,386,290,000
			短期	528,246,816	307,299	2,386,290,000
市町村長 長期組合員 <sup>注1</sup>	2	0	長期	1,240,000	620,000	4,573,000
			短期	1,320,000	660,000	4,573,000
任意継続組合員	310	317	短期	88,782,518	286,395	-
合 計 《前年度対比》	14,137 《▲236》	17,315 《▲559》	長期	4,485,651,385 《▲87,366,353》	-	19,842,797,000 《▲439,252,000》
			短期	4,585,452,259 《▲103,722,303》	-	19,865,210,000 《▲438,613,000》

組合員 1 人当たりの被扶養者数 (扶養率) = 1.22 人 《前年度対比 ▲0.02 人》

注 1 : 「市町村長長期組合員」とは、75 歳以上の市町村長組合員をいう。

## 短期経理

収入合計 10,794,673 千円 - 支出合計 10,802,079 千円 = ▲7,406 千円

(内訳 当期短期利益金 37,519 千円, 当期介護損失金 44,925 千円)

この経理は、組合員や被扶養者の皆さんの病気やケガ等による医療費等の給付などを行う経理です。

平成 23 年度は、財源率を引き上げさせていただいた結果、収入は前年度から約 2 億 3817 万円の増、支出は拠出金等の増加などにより約 4 億 3614 万円の増となりますが、収支の結果、標記の当期短期利益金と当期介護損失金を生じました。

この当期短期利益金は、前年度より繰り越した欠損金補てん積立金へ積み立てました。(ただし、この剰余金は財政調整による交付金を受けたことにより発生したものであるため、翌年度において全額返還することになります。)

また、当期介護損失金は、前年度より繰り越した介護積立金を取り崩し補てんしました。

### 《剰余金内訳》

欠損金補てん積立金 : 101,927 千円  
介護積立金 : 36,666 千円

### ◆ 貸借対照表 (要旨)

単位：千円

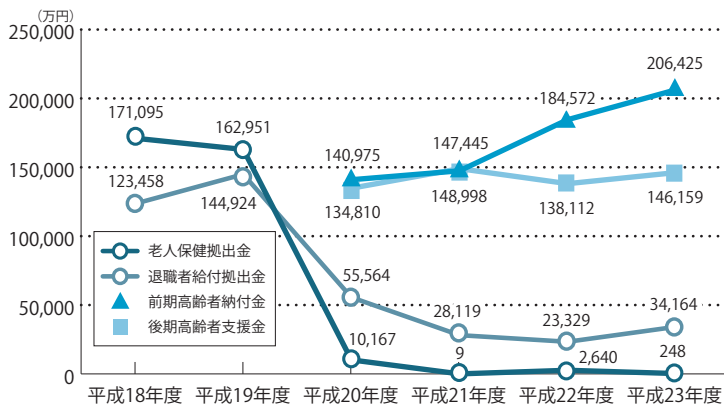
借方	金額	貸方	金額
流動資産	1,320,815	流動負債	413,000
		固定負債	769,222
		負債合計	1,182,222
		剰余金	138,593
		純資産合計	138,593
資産合計	1,320,815	負債・純資産合計	1,320,815

### ◆ 損益計算書 (要旨)

単位：千円

損失	金額	利益	金額
経常費用 (事業費用)	10,006,608 (10,006,608)	経常収益 (事業収益)	10,032,111 (9,181,418)
繰入金	26,214	(補助金等収入)	(844,017)
次年度繰越 支払準備金	769,222	(事業外収益)	(6,676)
特別損失	35	前年度繰越 支払準備金	762,526
当期利益金	37,519	特別利益	36
		当期損失金	44,925
合計	10,839,598	合計	10,839,598

## ◆ 拠出金の推移



## ◆ 平成23年度医療給付実績(現金給付を除く)

	件数 (件)		日数 (日)		金額 (万円)	
		前年度比		前年度比		前年度比
組合員本人	126,135	▲ 1,078	233,422	▲ 5,169	182,666	3,274
家族	150,108	▲ 1,932	275,961	▲ 8,703	247,513	▲ 967
合計	276,243	▲ 3,010	509,383	▲ 13,872	430,179	4,241

## 長期経理

収入合計 19,509,920 千円 - 支出合計 19,509,920 千円 = 0 千円

この経理は、公的年金に係る掛金・負担金を処理する経理です。平成19年度より年金給付事業については全国市町村職員共済組合連合会（以下「市町村連合会」という。）が一元的に処理することとなりました。よって、本組合では、年金給付のための掛金・負担金を徴収し、その全額を市町村連合会へ払い込んでいます。

財源率が段階的に引き上げられていることから、収入・支出共に、前年度から約2523万円の増となりました。

### ◆ 貸借対照表(要旨)

単位: 千円

借方	金額	貸方	金額
流動資産	1,093,485	流動負債	1,093,485
資産合計	1,093,485	負債・純資産合計	1,093,485

### ◆ 損益計算書(要旨)

単位: 千円

損失	金額	利益	金額
経常費用 (事業費用)	19,509,920 (19,509,920)	経常収益 (事業収入)	19,509,920 (19,509,920)
合計	19,509,920	合計	19,509,920

## 預託金管理経理

収入合計 209,482 千円 - 支出合計 209,482 千円 = 0 千円

この経理は、公的年金資金の一部の預託を受け、その管理・運用を行う経理です。

長期経理同様、公的年金資金についても平成19年度より市町村連合会に集約されていますが、その資金のうち、主に貸付経理への貸付資金や縁故地方債の引受資金について本組合が預託を受け、その管理・運用を行っています。

収入はすべて預託金の運用益となり、その全額を支出として市町村連合会へ払い込んでいます。なお、その預託金が減少したことにより、収入・支出共に、前年度から約3841万円の減となりました。

### ◆ 貸借対照表(要旨)

単位: 千円

借方	金額	貸方	金額
流動資産	240,434	固定負債	8,651,292
固定資産	8,410,858		
資産合計	8,651,292	負債・純資産合計	8,651,292

### ◆ 損益計算書(要旨)

単位: 千円

損失	金額	利益	金額
経常費用 (事業費用)	209,482 (209,482)	経常収益 (運用収入)	209,482 (209,482)
合計	209,482	合計	209,482

## 業務経理

収入合計 225,819 千円 - 支出合計 191,707 千円 = 34,112 千円  
(当期利益金)

この経理は、本組合の短期給付事業及び長期給付事業に要する人件費や事務費等、また全体の管理運営上の諸経費などの事務コストを処理する経理です。

財源は、地方公共団体から徴収した事務費負担金と、市町村連合会の長期経理からの繰入金のうちから市町村連合会より措置される交付金と、短期経理からの繰入金です。

収入は、国から地方公共団体へ財源措置されています事務費負担金の単価が引き上げられたものの組合員数の減少などにより、前年度から約168万円の減、支出は事務経費の圧縮を図りつつも他経理との間での負担割合の変更などにより約348万円の増となり、収支の結果、標記の当期利益金を生じました。

この当期利益金は前年度より繰り越した積立金と合わせ、翌年度に繰り越すこととなりました。

### ◀ 剰余金内訳 ▶

積立金: 165,993 千円

### ◆ 貸借対照表(要旨)

単位: 千円

借方	金額	貸方	金額
流動資産	279,264	流動負債	7,140
固定資産	4,723	固定負債	110,854
		負債合計	117,994
		剰余金	165,993
		純資産合計	165,993
資産合計	283,987	負債・純資産合計	283,987

### ◆ 損益計算書(要旨)

単位: 千円

損失	金額	利益	金額
経常費用 (事業費用)	191,707 (191,707)	経常収益 (事業収益)	199,605 (141,691)
当期利益金	34,112	(補助金等収入)	(57,786)
		(事業外収益)	(128)
		繰入金	26,214
合計	225,819	合計	225,819

## 保健経理

収入合計 336,956 千円 - 支出合計 277,245 千円 = 59,711 千円

(当期利益金)

この経理は、組合員やそのご家族の皆さんの健康管理に役立てていただくため、成人病健診、人間ドック、保健講座、助成事業、特定健康診査、特定保健指導などを行う経理です。

収入は組合員数の減少などにより前年度から約 709 万円の減、支出は事務経費の負担減などにより約 1047 万円の減となり、収支の結果、標記の当期利益金を生じました。

この当期利益金は、前年度より繰り越した欠損金補てん積立金から取り崩した約 10 万円（所要額超過分）と合わせて積立金へ積み立てました。

### 《剰余金内訳》

欠損金補てん積立金： 257 千円  
積立金： 581,164 千円

### ◆貸借対照表(要旨)

単位：千円

借方	金額	貸方	金額
流動資産	655,679	流動負債	34,643
固定資産	5,158	固定負債	44,773
		負債合計	79,416
		剰余金	581,421
		純資産合計	581,421
資産合計	660,837	負債・純資産合計	660,837

### ◆損益計算書(要旨)

単位：千円

損失	金額	利益	金額
経常費用 (事業費用)	277,244 (277,244)	経常収益 (事業収益)	336,955 (330,814)
特別損失	1	(補助金等収入)	(5,536)
当期利益金	59,711	(事業外収益)	(605)
		特別利益	1
合計	336,956	合計	336,956

## 宿泊経理

収入合計 8,142 千円 - 支出合計 17,315 千円 = ▲ 9,173 千円

(当期損失金)

この経理は、宿泊施設を運営するための経理でしたが、平成 21 年 3 月末日をもって事業を廃止したことにより、売却等による処分が完了するまでの間の土地・建物等の所有に伴う維持管理を行う経理です。

収入は宿泊施設の駐車場の売却などにより前年度から約 792 万円の増、支出は減価償却費などの減少により約 39 万円の減となり、収支の結果、標記の当期損失金を生じました。

この当期損失金は前年度より繰り越した欠損金補てん積立金を取り崩して補てんしました。

### 《剰余金内訳》

別途積立金： 390,000 千円  
欠損金補てん積立金： 35,995 千円

### ◆貸借対照表(要旨)

単位：千円

借方	金額	貸方	金額
流動資産	45,137	流動負債	24
固定資産	380,882	負債合計	24
		剰余金	425,995
		純資産合計	425,995
資産合計	426,019	負債・純資産合計	426,019

### ◆損益計算書(要旨)

単位：千円

損失	金額	利益	金額
経常費用 (事業費用)	17,214 (17,214)	経常収益 (事業収益)	18 (0)
特別損失	101	(事業外収益)	(18)
		特別利益	8,124
		当期損失金	9,173
合計	17,315	合計	17,315

## 貯金経理

収入合計 975,362 千円 - 支出合計 857,178 千円 = 118,184 千円

(当期利益金)

この経理は、組合員の皆さんからお預かりをした組合員貯金を、安全かつ効率的に運用し、利息として還元する経理です。

収入は債券運用環境として低金利が続いていることなどにより前年度から 2864 万円の減、支出は貯金残高の減少に伴う支払利息の減少などにより約 2116 万円の減となり、収支の結果、標記の当期利益金を生じました。

この当期利益金は前年度より繰り越した欠損金補てん積立金と合わせ、翌年度へ繰り越すこととなりました。

### 《剰余金内訳》

欠損金補てん積立金： 2,992,707 千円

### ◆貸借対照表(要旨)

単位：千円

借方	金額	貸方	金額
流動資産	4,411,321	流動負債	63,419,834
固定資産	62,055,908	固定負債	54,688
		負債合計	63,474,522
		剰余金	2,992,707
		純資産合計	2,992,707
資産合計	66,467,229	負債・純資産合計	66,467,229

### ◆損益計算書(要旨)

単位：千円

損失	金額	利益	金額
経常費用 (事業費用)	857,178 (857,178)	経常収益 (運用収入)	975,362 (975,362)
当期利益金	118,184		
合計	975,362	合計	975,362

◆平成 23 年度末の貯金の状況 <>内は前年度対比を表す。

貯金総額	貯金者数	加入率	支払利率
633 億 2976 万円<<▲15 億 5898 万円>>	9,660 人<<▲179 人>>	68.33%<<▲0.12%>>	平成 23 年 4 月 1 日より 年 1.2%



## 貸付経理

収入合計 237,260 千円 - 支出合計 234,181 千円 = 3,079 千円

(当期利益金)

この経理は、組合員の皆さんが資金を必要とするときに、普通貸付・住宅貸付・入学貸付・修学貸付などの融資を行う経理です。

財源は、預託金管理経理及び短期経理からの借入金です。

収入は貸付金の減少に伴う利息収入の減少などにより前年度から約 4769 万円の減、支出についても貸付金の減少に伴う支払利息の減少や事務経費の負担減などにより約 4406 万円の減となり、収支の結果、標記の当期利益金を生じました。

この当期利益金は、前年度より繰り越した欠損金補てん積立金と合わせ、翌年度へ繰り越すこととなりました。

### 《剰余金内訳》

欠損金補てん積立金： 118,276 千円

### ◆貸借対照表(要旨)

単位：千円

借方	金額	貸方	金額
流動資産	700,504	流動負債	107
固定資産	7,679,675	固定負債	8,261,796
		負債合計	8,261,903
		剰余金	118,276
		純資産合計	118,276
資産合計	8,380,179	負債・純資産合計	8,380,179

### ◆損益計算書(要旨)

単位：千円

損失	金額	利益	金額
経常費用 (事業費用)	234,181 (234,181)	経常収益 (事業収益)	237,260 (220,514)
当期利益金	3,079	(補助金等収入) (事業外収益)	(14,490) (2,256)
合計	237,260	合計	237,260

### ◆平成 23 年度末の貸付金の状況 <>内は前年度対比を表す。

貸付総額	貸付件数	主な貸付金の利率
76 億 7446 万円<<▲12 億 8796 万円>>	3,509 件<<▲677 件>>	普通・住宅・特別：年 2.66% 災害：年 2.22%

## 平成24年度 年間スケジュール予定表

スケジュール	開催予定日	担当課	対象者	備考
退職予定者等年金相談会	8月23日	年金課	58歳以上の希望者	会場：猿沢荘 3階わかかさ (奈良市)
退職予定者等年金相談会	9月12日	年金課	58歳以上の希望者	会場：大淀町あらかしホール 2階視聴覚室 (大淀町)
食生活健康講座	9月11日	福祉課	組合員及び被扶養者	会場：畿央大学 定員：40名
退職予定者等年金相談会	9月21日	年金課	58歳以上の希望者	会場：田原本町青垣生涯学習センター 2階研修室 (田原本町)
退職予定者等年金相談会	10月9日	年金課	58歳以上の希望者	会場：奈良県社会福祉総合センター 研修室A (橿原市)
共済事業説明会	未定	総務課	共済事務担当者	会場：未定
ライフプランセミナー	10月19日	福祉課	50歳以上の組合員	会場：奈良県市町村会館 8階大研修室 (橿原市)
退職予定者等年金相談会	10月22日	年金課	58歳以上の希望者	会場：奈良県産業会館 5階大会議室 (大和高田市)
ライフプランセミナー	10月26日	福祉課	50歳以上の組合員	会場：奈良県市町村会館 8階大研修室 (橿原市)
健康づくり教室(第1回)	11月7日	福祉課	組合員	会場：奈良県社会福祉総合センター 5階大会議室 (橿原市)
健康づくり教室(第2回)	11月14日	福祉課	組合員	会場：奈良県社会福祉総合センター 5階大会議室 (橿原市)
退職予定者等年金相談会	12月7日	年金課	58歳以上の希望者	会場：王寺町地域交流センター 5階フリールーム3 (王寺町)
退職予定者等年金相談会	12月21日	年金課	58歳以上の希望者	会場：奈良県社会福祉総合センター 研修室A (橿原市)

※退職予定者等年金相談会についてのご案内は「すこやか4月号」をご覧ください。

※上記は開催予定です。正確な日時や参加申込等の詳細につきましては随時各所属所に通知しております。